



広報 かわにし

発行 川西町・町長 根岸正三 編集 企画室広報係 北村準一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き	
10月1日現在	
男	5,299(+2)
女	5,394(+3)
計	10,693(+5)
世帯数	2,387(0)
()内は前月との比較	



郡内、議員研修会を開く

さる9月21日、当町役場を会場に郡町村議会議長会主催の議員研修会が開かれました。

当日は、三町村の議員約60人に郡町村会長、県議長会事務局長などの来賓や事務局関係者多数が参加、町村財政をテーマに講師の県地方課広川副参事をおこなって、多難な財政事情にアタックしました。

行事

十月

十五日 仙田小学校百周年記念祝賀会

二十二日 全日本選手権シリーズ第12戦・関東モトクロス大会、千手モトクロス場入場料・おとな三百円、子ども百円、国際級ライセンスをもつ選手二十人も参加

二十四日 郡市錦鯉品評会ならびに即売会、会場は川西中学校プールで、約千三百点の出品が見込まれている。一般公開時間は十二時から三時まで。

週間行事

国際文通週間(六日から十二日) 郵政省

違反建築防止週間(十一日から十七日) 建設省

行政相談週間(十五日から二十一日) 行政管理庁

薬と健康の週間(十五日から二十一日) 厚生省

電信電話週間(二十日から二十六日) 日本電々公社

月間行事

体力づくり運動強調月間・総理府

食生活改善普及運動・厚生省

里親を求める運動・厚生省

簡易保険月間・郵政省

全国電波障害一掃運動・郵政省

住みよい社会をつくる郵便貯金奨励運動・郵政省

一般会計、六億台に

町議会報告(9月定例会)

第八回町議会定例会、いわゆる九月定例会は先月二十七日に招集されました。会期は一日で、付議事件は、①川西町有公舎居宅料条例の一部を改正する条例制定、②川西町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例制定、③昭和四十七年度川西町一般会計補正予算、④簡易水道事業特別会計補正予算、⑤町道田戸越ヶ沢線の改良工事に関する請願(継続審査分)の以上五件、結果は請願の保留処理を除いて、他は、いずれも原案とおり可決しています。

営業用の水道料金 を改正

条例関係二件のうち、居宅料条例の一部改正は、ことし、町が公立学校共済組合で行なう住宅事業のひとつ、投資方式(共済組合が公共団体に住宅の建設事務を委任して教職員住宅を建設し、これをその公共団体に譲渡のうえ、教職員及び家族の使用に供する方式)を採用して、下平新田住宅を棟三戸建てに改築したことに伴い、その居宅料を定めたもの。

また、給水条例の一部改正は、現行水道料金のうち、営業用について、基本料金を水量百立方メートルで三千五百円(これまでは十立方メートルで四百円)、一立方メートル当りの超過料金を三十五円(これまでは四十円)に改めたもの。この改正によって、町の水道料金は、別掲のとおりになったわけだ。

第三号議案・一般会計補正予算

については、歳入歳出に各三千七百万二千円を追加し、これで、一般会計の予算規模は六億二千七百五十九万九千円と、初めて六億の大台を突破しました。なお、この会計の補正は、今回が三回目です。

ごみ処理施設などを整備

補正内容としては、歳出面で広域圏事業のごみ処理施設整備をはじめ、農業構造改善事業の調査費、野口大原、白倉道路の新設、消防施設整備等に要する経費を計上し、これに要する財源は、地方交付税の伸びを中心に手当てしています。

次の、簡易水道事業特別会計の補正はこれが二回目になり、橋地区の建設工事費減額と、同地区維持管理費及び千手地区建設工事費などの増加分を差し引きして、都合六十六万二千円を既定予算から減額しました。その結果、水道特別会計予算は、七千五百五十三

水道料金表

種別	料率	基本料金(1カ月につき)		超過料金 (1㎡につき)
		水量	料金	
一般用		10㎡	400円	40円
営業用		100	3,500	35
工業用	小口用	200	6,000	35
	大口用	500	15,000	30
臨時用		1	60	

営業用は十月からの新料金、他は四月改正以来のもの。

人事案件に同意

第七回臨時議会

この、九月定例会に先立って、十二日に招集した第七回臨時議会は、固定資産評価審査委員会委員と教育委員会委員の選任関係が中心で

万三千円の規模となりました。田戸越ヶ沢線改良工事に関する請願は、所管の建設厚生常任委員会で審査期限を再延長して検討していたもので、工事実施面で難点が多いとする委員会の報告を受けて、保留の結論を出しました。

した。

固定資産評価審査委員会委員については、大久保武義委員の任期が七月二十五日に満了したことに伴い、引き続き同委員を選任したものでこれを承認。なお、委員の定数は三人で任期は三年、大久保さんは三期目の就任になります。

教育委員会委員の方は、丸山重司委員(教育長)、小川伊作委員(副委員長)の任期が、ともに九月十五日満了なので、同様に両氏を再任するため議会の同意を求めたもの。この件も提案に同意。両氏とも補欠委員としての任期があり、それを含めると丸山委員は三期目、小川委員は二期目にあたります。

同臨時議会の他の案件は、新潟県町村人事事務組合を組織する団体数の増加及び規約の変更、岡町村退職手当組合規約の変更、岡町市町村職員恩給組合資産管理組合規約の変更の三つで、以上をいすれも原案とおり可決しています。

国保・保険料を本算定

本算定

国民健康保険料については、四月以来、暫定徴収を行なってまいりましたが、このほど、前年所得等をもとに本算定を終えました。料率は次のとおりです。

●所得割 百分の二・七〇

●昭和三十九年所得、譲渡所得を含む。

●資産割 百分の二・〇九

●土地、家屋の税額

●均等割 二、五三三円

●一人当り

●平等割 四、二五五円

●一世帯当り

この基準で保険料年額を定め、これまで納入いただいた分を差し

また、閉会後の全員協議会で、町民体育祭、国鉄宅地購入等について意見を交換しました。

引いてこんどの納入をお願いすることになります。また、保険料は、年八万円以上はいたたかないことになっていきます。

木曜日の診療時間変更

千手・橋

両診療所

十月から、毎週木曜日の千手診療所と橋診療所の診療時間が変わりました。

●新しい診療時間

●千手診療所

●橋診療所

●午後一時から

●四時まで

ちように、これまでと逆の時間帯になったわけです。どうぞ、おまちがいのないように。

町政ポストから

道路補修を早急に

私の地元にある急坂道路は、近ごろ荒れて、雨が降るとバラスガ浮き自転車やバイクでの通行に支障をきたし、危険です。総代を通じて申し出ています。が、いっこうに補修をしてくれません。人身事故などのおきなように、早急に補修をしてください。(一農民)

お答え

建設的なご注意をいただき、さっそく、現地をはじめ同様場所の補修に当たっています。道路の補修については、以前には、原材料(じりり等)を支給して地区のかたがたの仕事を頼んでいただきました。しかし、近年、車両の増加・大型化(重量化)による道路の損傷がひどいように、労働力不足や社会情勢の変動もあって、町では補修員制度を設け一部区域を除いて

巡回補修を行なっています。それでも、道路の本数が多いことと、前述の交通事情等によって補修が思うように追いつけない状況にあります。町は、重点施策として道路の改良、舗装の促進とともに、維持管理に力を入れていますので十分ご理解をいただき、道路事情に対応して運転者も歩行者もよく注意のうえ、事故などのないようにご協力をお願いします。(企画室長)

二次構、まず生産組合設立へ 事業計画は年内完成が目途

第二次農業構造改善事業は、実施計画の基礎となる同意書の取りまとめが終わり、予想を上回る高い同意率のもとで、生産組合の設立、実施計画樹立の段階へと進んでいます。

同意率、 八七・七%

同意書は九月末をもって取りまとめを終え、その結果は、左の表に示すとおり当初予想をかなり上回りました。

地区名	千手地区	上野地区 (三嶺を除く)	計
関係農家数	戸 451	241	692
同意農家数	戸 379	228	607
同意率	% 84.0	94.6	87.7
参考 水田面積	% 85.7	96.2	89.2

これは、地区内農家の近代農業への関心の高さを物語ると同時に、事業に対するご理解のためのもので

あるわけですが、さらには、自立を目指す農家における、この事業を通じた農業所得増大への期待、また、兼業農家の場合、機械化によって労力不足を解決したいという願望、それらを如実に反映した数字ではないかと考えられます。

また、なお掘り下げて分析すると、急テンポで進む機械化食糧、肉体的重労働からの脱皮等を同時解決し、高度成長を続ける経済事情に対応するには、二次構に参加し生産組合、すなわち協業組織によって生産性の向上を図るのが最善の方法、このように認識されたものと感じとれます。

数部落て 一生産組合

さて、これから事業の具体的計画を立案する時期にはいるわけですが、その手順は、次のように予定しています。まず、今月末ころ

までに、生産組合と機械施設利用組合の設立をお願いすることになります。

生産組合は、いうまでもなく生産活動の母体ですから、機械を最も効果的に使える農地集団を基本に、一〜三部落の同意者によって組織するというのが推進員会議での結論です。

参加者全員の意志に基づき、民主的に設立する生産組合は、組合員が生産活動に必要な田植機やトラクター、コンバイン等を、何年に、どんなものを、何台買うかについて十分協議し、その結果を町長に事業申請し、補助金(二分の一以内)及び融資を受けて機械購入を行います。

機械施設利用組合は、生産組合の集合体で、一生産組合ではほかにないきれない大型コンバイン、あるいはライスセクターや育苗施設を設置し、運営する見込みです。したがって、この利用組合は、生産組合の代表者によって企画、運営されることとなります。

なお上野地区では、機械施設利用組合がすべての機械を所有し、生産組合はいっさい機械を持たずに、必要に応じて利用組合から借り受ける方式で進めたいという意

向であり、それでもさしつかえありません。

このように、生産組合と機械施設利用組合の計画を基本にし、それに、養豚田地、自立経営を意向とする農家の規模拡大を計るための事業をプラスして、川西町の二次構計画ができあがります。

これらの事務は、十二月末までにほぼ完成しないと、来年からの事業着手に支障が生じてしまいます。

稲刈り取りをすませ、ほっと一息という時かと思われませんが、#豊かで楽しい、あすの農業#のため、生産組合の設立、事業計画立案、かたて加えて基礎調査等、格別のご理解、ご支援をお願いいたします。

旧軍人・軍属等に 補償を拡大

恩給法、戦傷病者戦没者遺族等援護法の改正で、旧軍人、軍属等のかたがたに対する国の補償内容が拡大されました。

昭和十二年七月七日以降

外地(戦地)だけでなく、内地も含まれる。

職種

- 旧軍人・軍属
- 満州開拓義勇隊隊員
- 被徴用者
- 国民義勇隊隊員など

支那事変、大東亞戦争中に関係された死亡、不具随疾、疾病(除

隊後に発病したものを含まず。)と、本人または遺族の該当が考えられます。

いままでは補償を受けたことのない人、あるいは、過去に申請したことがあるけれども却下されたというような人等々、また、どんな小さな障害であっても、もう一度、社会課へ申し出て該当、非該当を確かめてみて下さい。

民俗資料

九月分

- 寄贈者 (敬称略)
- 茂野寅一(藤沢)、登坂敬恒(赤谷)、川崎孝治(越ヶ沢)
- 入手品
- 馬のくつばみ(くつわ)、地車、大八車、ランプ。

兵庫で、望郷の花をつける 野口のみずばしろう



三年前、小野塚卯吉さん(町出身、兵庫県八鹿町在住)の仲介で兵庫県天然記念物の座禪草と交換した野口のみずばしろうが、今春現地でかれんな花をつけたことがこのほど、小野塚さんから根津町長にあてた手紙で明らかになり、関係者を喜ばせています。

野口から送ったみずばしろうは兵庫県美方郡村岡町の鉢伏北高原に植えられ、十本がみごとに活着し、(写真)そのうちの三本が、ことしの春に白い小さな花を咲かせたのだそうです。

いっぽう、座禪草も野口地区内で活着し、紫色の独特の花をつけたのですが、残念なことに土砂に埋まってしまったので、再度、苗を送ってほしい旨を兵庫の方に伝えているとあります。

各種予防接種のお知らせ

健康管理室

月日	時間	会場	予防接種名	対象
11.16	1.30~2.00	橋出張所	インフルエンザ 2回目	3歳以上 一般
11.17	"	中仙田小学校	種痘	一般学童
"	2.40~3.00	赤岩小学校	"	"
11.20	1.30~2.00	仙田小学校	"	"
"	2.10~2.30	小脇分校	"	"
"	2.40~3.00	高倉小学校	"	"
11.22	2.00~2.30	白倉小学校	"	"
11.24	1.30~2.00	中仙田小学校	種痘判定	"
"	2.40~3.00	赤岩小学校	"	"
11.27	1.00~2.00	役場分室	種痘	一般
11.29	2.00~2.30	白倉小学校	種痘判定	一般学童
"	1.30~2.00	母子センター	種痘	一般
"	3.10~3.30	木落保育所	"	"
11.30	1.30~2.00	橋出張所	"	"

手をつなぎ、大きな輪になれ たすけあい

共同募金、目標は四二六、五〇〇円

「たすけあいの広がり」のスローガンを掲げて、全国いっせいに、赤い羽根共同募金が始まりました。

これまで、福祉事業に大きな役割を果たしてきた共同募金は、皆さんのご認識のおかげで二十五周年を数えることができました。

また、当町は、ことし県から共

ひとりでも多くの皆さんに助け合

共同募金という運動を通じて、

活困難世帯、身体障害者、児童対

策等、幅広い福祉事業に充てるこ

い、企業は、あなたの技能を

求めています。中卒・高卒の皆さん、修了時に技能士補の資格を得られる総合高等職業訓練校へ入校し、技術を身につけましょう。

新潟総合高等職業訓練校で、明年四月入校生を募集します。

募集人員

鑄造科 二〇人

機械科(機械専攻) 三〇人

/(仕上専攻) 二五人

電気機器科 三〇人

木工科 二五人

機械製図科 二五人

溶接科 二〇人

申込み期間 十一月一日~三十日

応募資格 中学・高校の卒業生(明春卒業見込みの者を含む)

訓練校所在地 長岡市住吉町三の二

電話:長岡三三二二四二〇

訓練期間は二年です。詳細は職安、学校もしくは当課窓口にお尋ねください。(社会課)

おわび すでに配布した募金封筒の印刷中、ことしの町の目標額にミスがありました。四十三万六千五百円が正確な数字ですので、訂正しておわびします。

(共同募金川西町分会)

新潟総合高等職業訓練校で生徒募集

いま、企業は、あなたの技能を求めています。中卒・高卒の皆さん、修了時に技能士補の資格を得られる総合高等職業訓練校へ入校し、技術を身につけましょう。

新潟総合高等職業訓練校で、明年四月入校生を募集します。

募集人員

鑄造科 二〇人

機械科(機械専攻) 三〇人

/(仕上専攻) 二五人

電気機器科 三〇人

木工科 二五人

機械製図科 二五人

溶接科 二〇人

申込み期間 十一月一日~三十日

応募資格 中学・高校の卒業生(明春卒業見込みの者を含む)

訓練校所在地 長岡市住吉町三の二

電話:長岡三三二二四二〇

訓練期間は二年です。詳細は職安、学校もしくは当課窓口にお尋ねください。(社会課)

戸籍の窓から

- うぶ声—おすこやかに
- 鳥山 悟志 富雄 長男 山野田
 - 江口 美晴 佐久雄長女 小白倉
 - 村越 剛 弘 長男 野口
 - 丸山由美子 健夫 長女 東善寺
 - 上村 守 俊平 二男 元町
 - 相崎 幸子 伊作 長女 田中
 - 川崎千恵子 清一 長女 越ヶ沢
 - 丸山 直樹 重一 二男 根深
- たかさ—一円満に
- 新郷 南雲 克巳 中央町
 - 新郷 伴野 治美 千葉から
 - 新郷 南雲 俊二 中仙田
 - 新郷 岩佐 富子 宮城から
 - 新郷 中島 太平治 上野
 - 新郷 小海美千枝 小根岸から
- 昇天—こめい福を祈る
- 石川 忠義 学校町 二二
 - 押木 正人 元町 四一
 - 平野 昭二 東善寺 四五
 - 小林 サイ 中屋敷 九〇

たばこは
町内で
買いました

町の人事

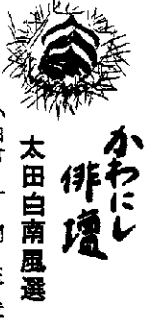
退職 / 九月三十日付
税務課税務第一係・大久保雪子
採用 / 十月一日付
社会課保護係・星名美佐子

納税メモ

今月は 町・県民税 第三期分の納期です。

昨年、この欄で、たばこ消費税について紹介しましたが、四十六年度中の町内における総売り上げ本数は一千三百七十万本、総額で九百八十一万円、喫煙者を成人男子の半数として計算すると、一人年間七千八百五十本、一日平均二十一本を吸ったことになりました。

一日に二十本入り一箱を吸うと、約十四円のたばこ消費税を町に納めている計算になります。



太白白南風選
小白倉 片桐 玉章

下車駅の一村柿の紅葉して
木の葉落つ音のはげしき雑木道
火薬庫へ一筋道や枯尾花
弾丸のひた走り行き落葉道

霜染 大海 白濁
朝露に掃木の枝重く垂れ
人影の如き月夜の掃車

大白倉 中村みよこ
秋草の露に枝のすこし濡れ
小白倉 江口 凡石

数々の敬老会の品を受く
松風園 南雲 文幸
清水くむ夏高く高くとび
長岡 金子 且雀
日に映ゆる柿をまことの散歩道